

## 剣道教士称号審査会要項

### 1. 受審資格

剣道錬士七段受有者で、七段受有後2年以上を経過(平成30年5月31日以前に取得)した者。

※上記対象者で東京都剣道連盟における級位・段位・称号の審査等に関する規程および実施要領第21条2項の資格を有する者。なお、講習会の有効期間3年は、平成29年2月以降とする。

※東京都剣道連盟では、上記対象者を称号推薦審議会に諮ったうえで全剣連へ推薦する。

※年齢基準は、審査当日令和2年5月6日とする。

※全剣連社会体育指導員上級取得者は筆記試験を免除する。

### 2. 申込方法

受審希望者は、所定の教士受審申請書(自筆、パソコン不可、顔写真貼付)に講習手帳を添え加盟団体へ申込むこと。

加盟団体は、受審希望者の受審申請書と講習手帳を取りまとめ、候補者推薦書(任意の書式、指導歴、推薦理由を明記)を添付して2月17日(月)までに文京区剣道連盟に申込むこと。なお受審申請書は必要に応じてコピーすること。

〒112-0006 文京区小日向3-12-2 文京区剣道連盟事務局 内木幸介 TEL090-8892-1412

### 3. 審査の方法

全剣連では、都道府県剣道連盟会長から推薦のあった候補者について、日本剣道形、試合・審判、指導法、木刀による剣道基本技稽古法、称号・段位、健康・安全および剣道に関する小論文の筆記試験を行い、試験結果を審査会に提出し可否を決定する。

(1)筆記試験日時 令和2年4月11日(土)

・受付開始・終了 12時30分～13時00分

・筆記試験開始・終了 13時30分～16時30分(予定)

(2)筆記試験会場(別紙案内図参照) 東京都・兵庫県・福岡県の下記3ヶ所で実施。

受審者は試験会場希望地を各加盟団体に申し出ること。

ア 東京都会場 弘済会館 4階会議室(東京都千代田区麴町5-1) 電話 03-5276-0333

※交通機関 JR・総武線、中央線 四谷駅下車(麴町出口徒歩約5分)

東京メトロ・丸の内線、南北線 四谷駅下車(1番出口徒歩約5分)

東京メトロ・有楽町線、麴町駅下車(2番出口徒歩約5分)

イ 兵庫県会場 神戸市勤労会館(神戸市中央区雲井通5-1-2) 電話 078-232-1881

ウ 福岡県会場 TKPガーデンシティ博多(福岡市博多区博多駅前4-11-18ホテルサンライン福岡博多駅前2F)

#### (3)試験方法について

後日、各加盟団体に通知と全剣連月刊「剣窓」令和2年3月号および全剣連ホームページ(<http://www.kendo.or.jp/>)に掲載する。

#### (4)試験会場への携行品

筆記具(鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム)

### 4. 審査料等

選考料2200円 審査料 25000円

### 5. 振込先

【銀行】ゆうちょ銀行【店名】〇一八(読み ゼロイチハチ)【店番】018

【種別】普通預金 【口座番号】6557754 【口座名義】文京区剣道連盟

### 6. 合格発表

審査終了後、合格者決定通知と証書を合格者の都道府県剣道連盟に送付する。後日、全剣連月刊「剣窓」6月号および全剣連ホームページ(<http://www.kendo.or.jp/>)に合格者の氏名を掲載する。

### 7. 個人情報保護法への対応

申込書に記載される個人情報(登録県名、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、称号・段位、職業等)は全日本剣道連盟および東京都剣道連盟が実施する本審査会運営のために利用する。  
なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体(掲示用紙、ホームページ、剣窓等)に公表することがある。  
更に剣道の普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

8. 注意事項

受審者の不正行為への対応について、受審者が試験中に不正行為をした場合、試験会場より退場してもらうことがある。また、解答を教えた者、見せた者も同様とする。

9. その他

筆記試験の3科目群のうち1科目群が不合格となった受審者は、再受審が認められます。なお、本審査日より1年経過後、再受審は無効となりますので、ご留意下さい。